募集要項(PDF)

協賛・協力・後援

東松島市

HOPE

セラウェーブ

日本住宅性能検査協会

JMPA

株式会社トービル

JMPP

MPcfas

JMPS

環境未来住宅コンベティション実行委員会

事務局
〒101-0012
東京都中央区日本橋浜町1-1-2
日本橋浜町ウエスト　日本橋内
TEL 03-5947-4225
FAX 03-5847-0230
［現地事務局］
〒981-0205
宮城県東松島市大塚字西沢
343-3
ホムレン内
日本住宅ローン債権流動化協会
宮城支部内
TEL 0225-83-4410
FAX 0225-83-4402

## 目的

東日本大震災からの居住再建が本格化する中、防災・災害危機管理、居住者の高齢化・福祉対応、および環境配慮・低炭素化に配慮した多様な仕様・スタンダードの住宅案を結集するコンペティションを実施致します。本コンペは、次世代の家づくり及び街づくりを担う学生・院生の学ぶ機会、および専門家の叡智を結集する機会を提供するとともに、被災地の現地視察・交流会を通じて、市民、行政、専門家、住宅関連業者間の交流を図って認識を深め、また受賞作品の実施設計・住宅販売を通じて新たなビジネスモデルの構築に寄与することを目的としています。

## 主催

環境未来住宅コンペティションIN東松島実行委員会

## 共催

東松島市

## 後援

東北経済産業局（経済産業省）

一般社団法人東松島みらいとし機構（HOPE）

## 協賛

株式会社セラウェーブ東松島支店

## 応募部門

- 学生の部：大学生、大学院生及び専門学生（チーム構成員は３名まで）
- 一般の部：社会人（チーム構成員は３名まで）

※各部門とも個人またはチーム単位（３名まで）でご応募ください。

## 賞金

最優秀賞　（１チーム）　賞金30万円
優秀賞　（1チーム）　旅行券10万円
地域賞　（1チーム）　10万円

受賞者は、現地会場の使用を受けて家族設

（各チームに１名分の現地視察会および作品発表会の旅費（実費）を支給します。

## 資料受付

［期間］平成26年6月2日（月）～平成26年7月18日（金）

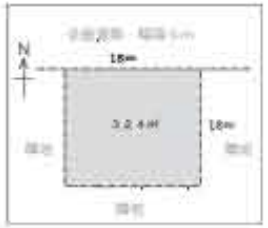
## 第１次審査受付期間

平成26年7月18日（金）～平成26年7月25日（金）

（応募は郵送のみとしております。平成26年7月22日消印有効としておりますが、遠方よりの応募の場合25日必着となるようご留意ください）

## 第１次審査方法

計画地　：東松島市内




家族構成：◇30代～40代の夫婦と子供の４人家族（Ａ）または◇高齢者夫婦２人家族（Ｂ）のいずれかを選択していただきます。

提出書類：Ａ３用紙２枚に、計画趣旨（800字以内）、各階平面図、立面図、断面図（いずれも100分の1）、パース、模型写真（実物は不可）等を記載・レイアウトし、提出していただきます。

※用紙裏面には氏名・住所・電話番号・メールアドレスを記入してください。
※指導教官の推薦状、過去の作品や論文などの添付は任意です。

## 第１次審査結果発表

平成26年8月上旬　Eメールによる通知およびホームページでの発表とします。

２０１４年度
環境未来住宅コンペティション
in 東松島作品発表会
日本の伝統的民家、田の字型プラン：
襖で仕切、部屋を大きく使ったり小さく使ったり
→その良さを継承し、現代化する！
和室
和室
土間
和室
板間

東松島市民フェスタ
～みんなでつくる環境未来都市～
東松島一新
3DAYS
1、実行委員長のごあいさつ

B
コート
作品名
「井の平型ハウス」

# 【井の字型ハウス】
## 自由に間仕切れる家

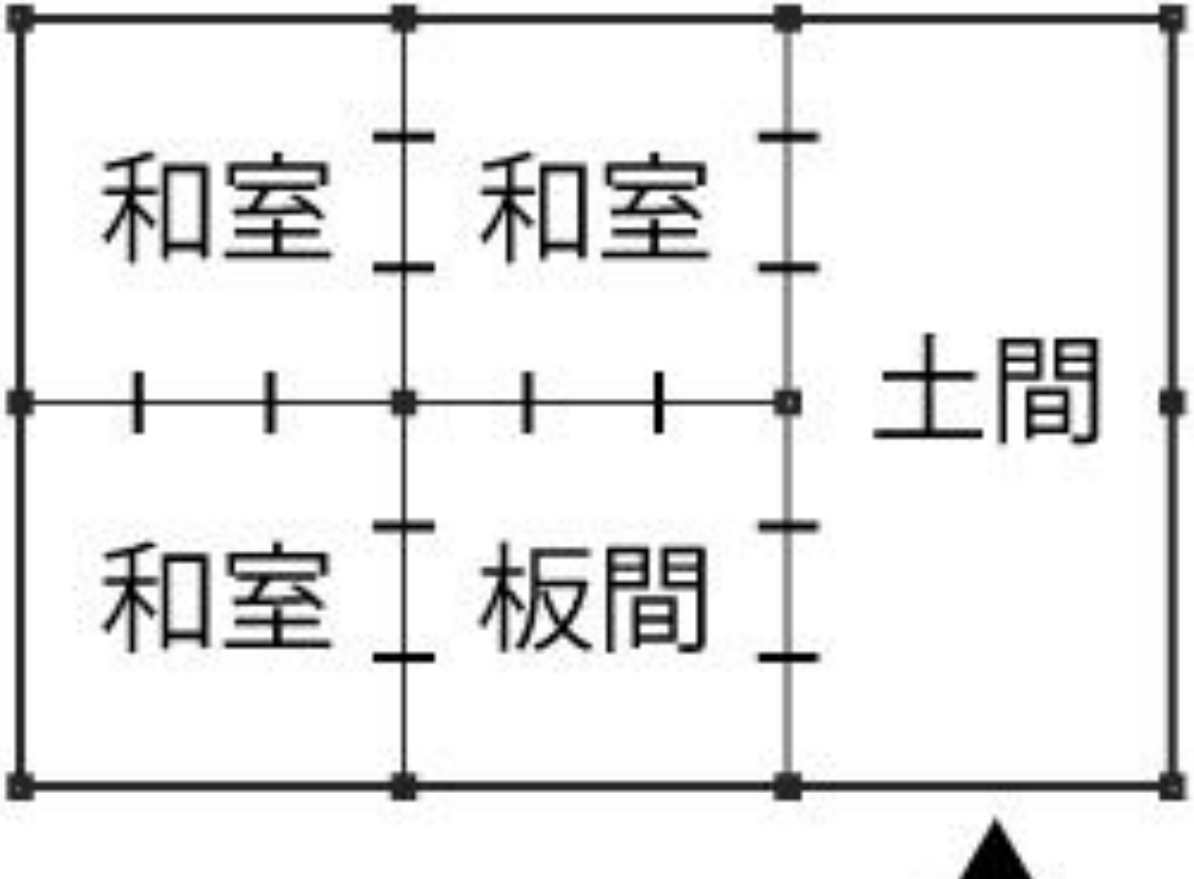
むらじたけお
連健夫建築研究室一級建築士事務所

環境未来住宅コンペティションin東松島

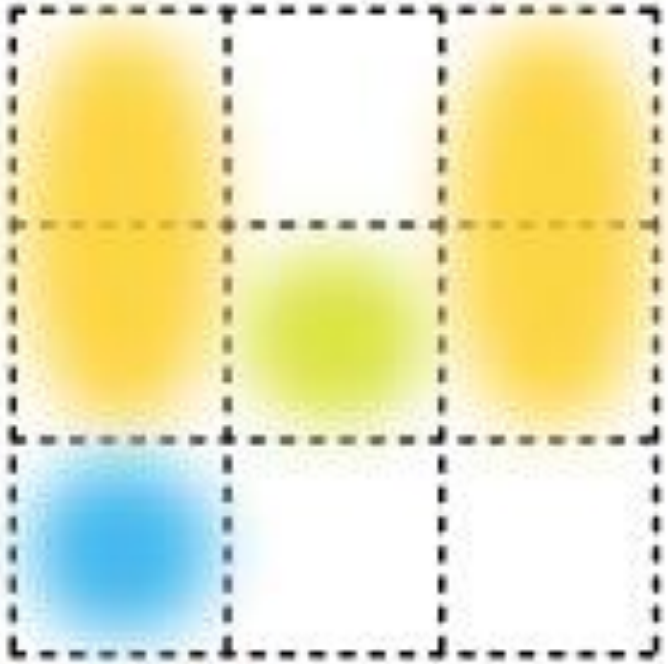
# 日本の伝統的民家、田の字型プラン：

襖で仕切、部屋を大きく使ったり小さく使ったり

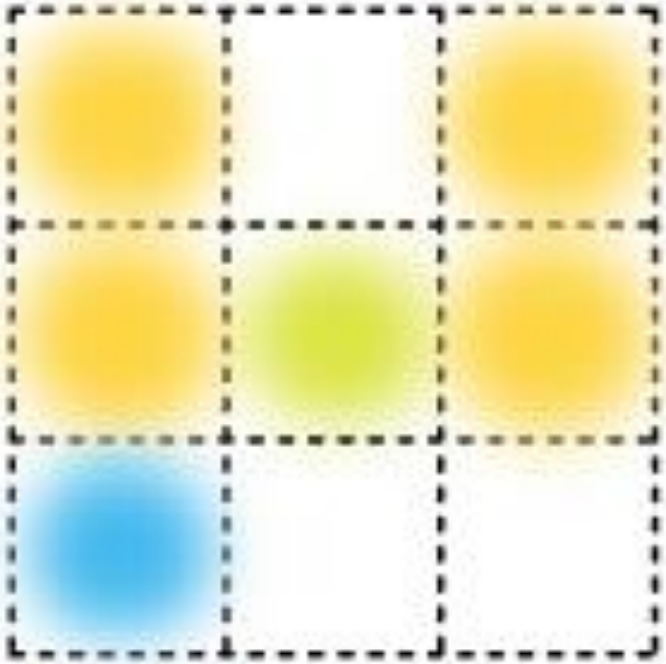
→その良さを継承し、現代化する！



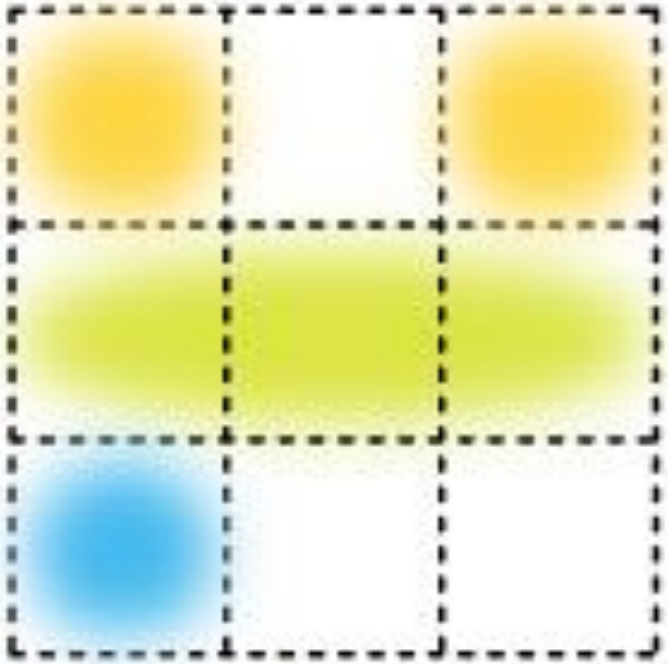
# 井の字型のプランにして、間仕切りを設ける
# →井の字型ハウス／自由に間仕切れる家



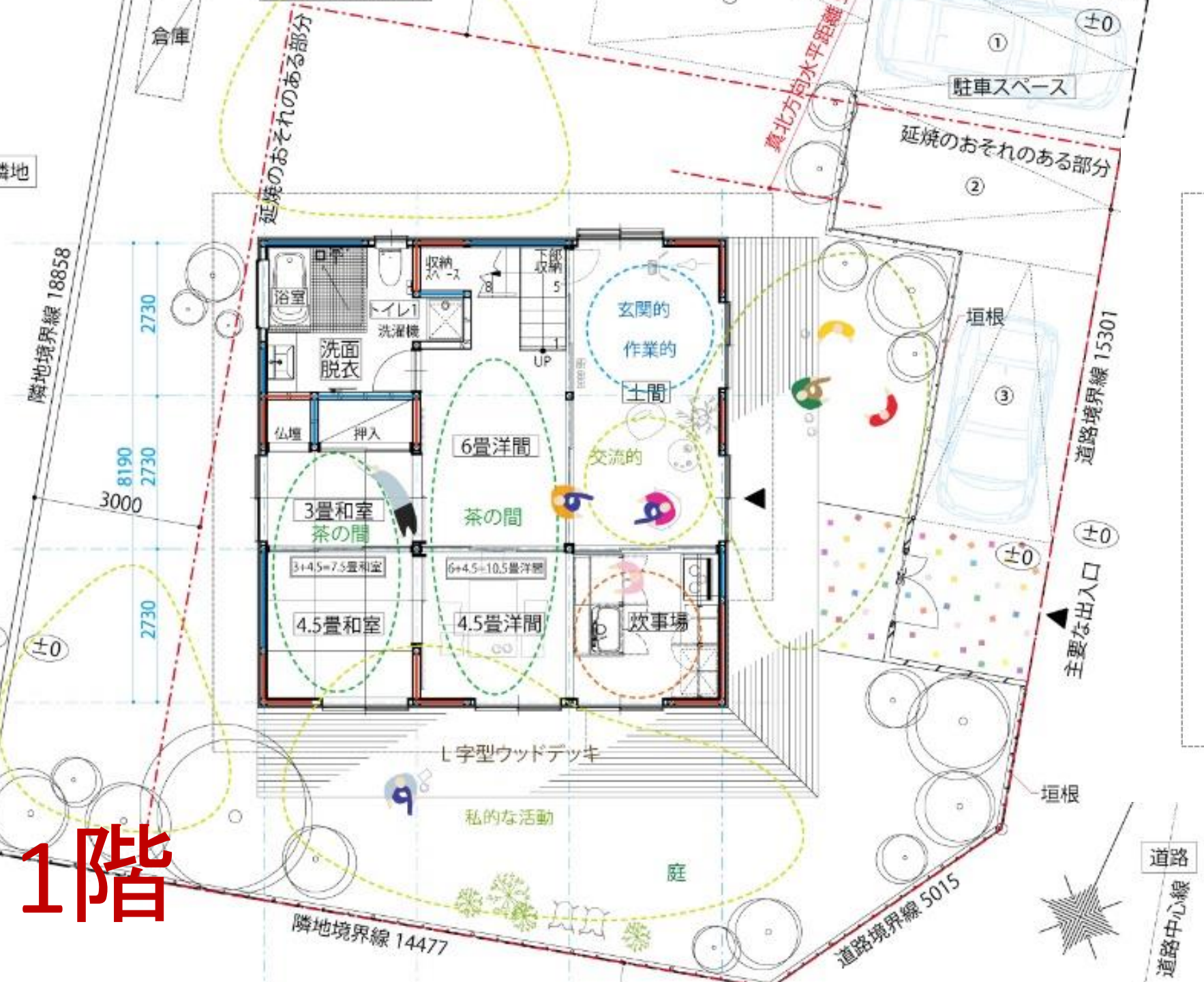
子供に大きな部屋
を使わせてあげたい



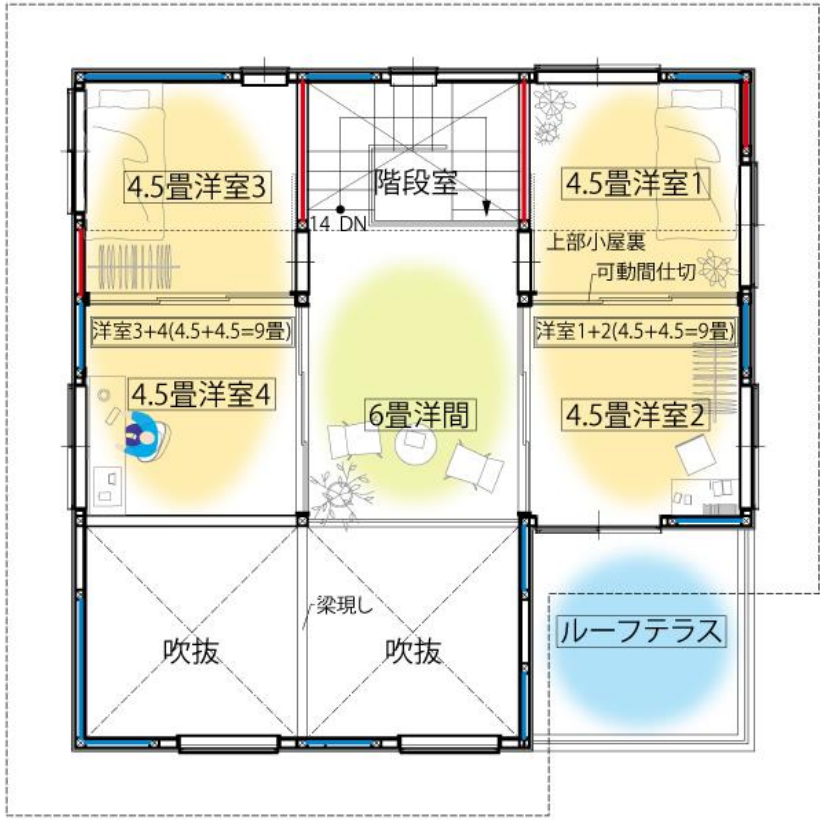
家族それぞれ部屋
をもちたい



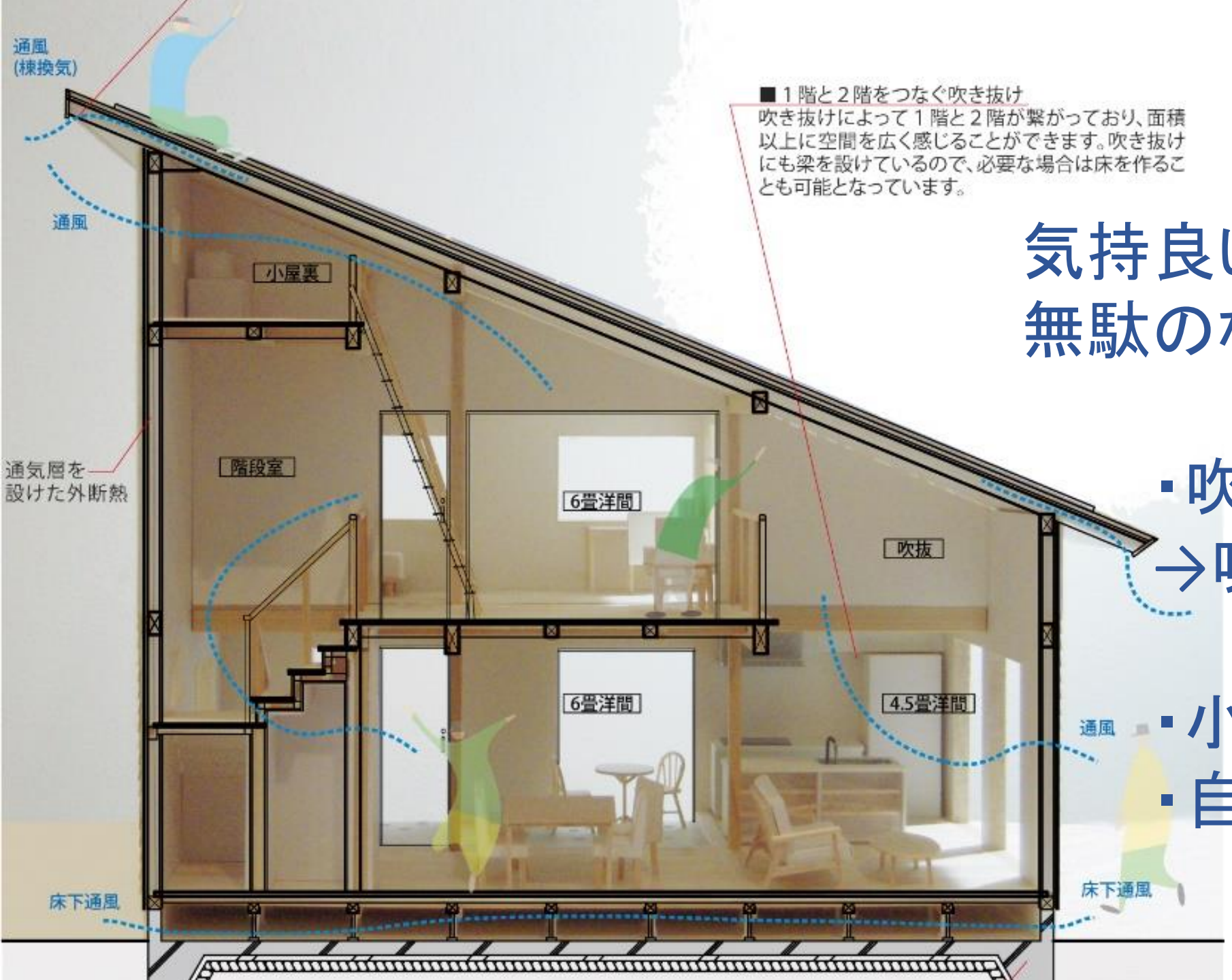
大きな洋間が欲しい
けど部屋も欲しい


倉庫
延焼のおそれのある部分
駐車スペース
延焼のおそれのある部分
隣地境界線 18858
浴室
トイレ1
洗濯機
洗面脱衣
収納スペース
下部収納
UP
玄関的
作業的
土間
仏壇
押入
6畳洋間
交流的
3畳和室
茶の間
茶の間
3+4.5=7.5畳和室
6+4.5=10.5畳洋間
4.5畳和室
4.5畳洋間
炊事場
垣根
道路境界線 15301
主要な出入口
L字型ウッドデッキ
私的な活動
庭
隣地境界線 14477
道路境界線 5015
道路
道路中心線
2730
8190
3000
±0

1階


4.5畳洋室3
階段室
4.5畳洋室1
14 DN
上部小屋裏
可動間仕切
洋室3+4(4.5+4.5=9畳)
洋室1+2(4.5+4.5=9畳)
4.5畳洋室4
6畳洋間
4.5畳洋室2
梁現し
吹抜
吹抜
ルーフテラス

2階




# 気持良い空間!
# 無駄のない断面計画！

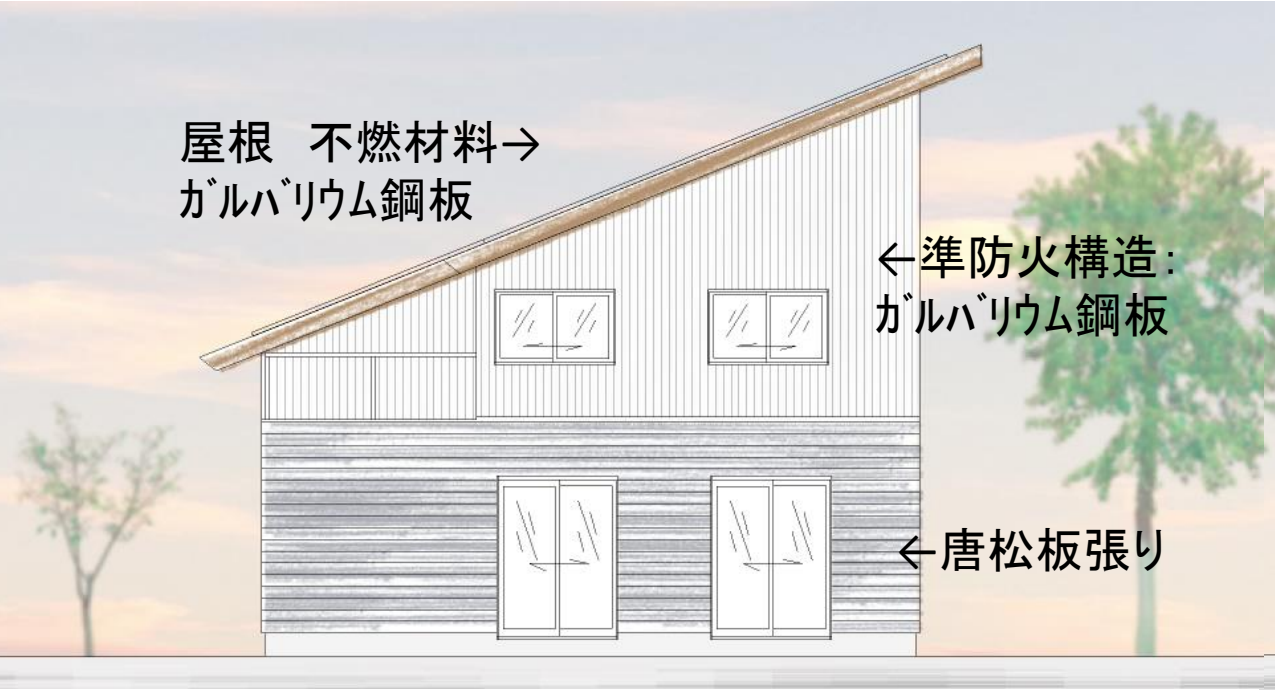
・吹抜のリビング
→吹抜は部屋にすることも可能
・小屋裏の設置
・自然な通気

# 法22条地域：1階外壁は延焼の恐れのある部分を避ければ木質系壁材が可能→ローコスト

## オプション：切妻屋根にも対応できる

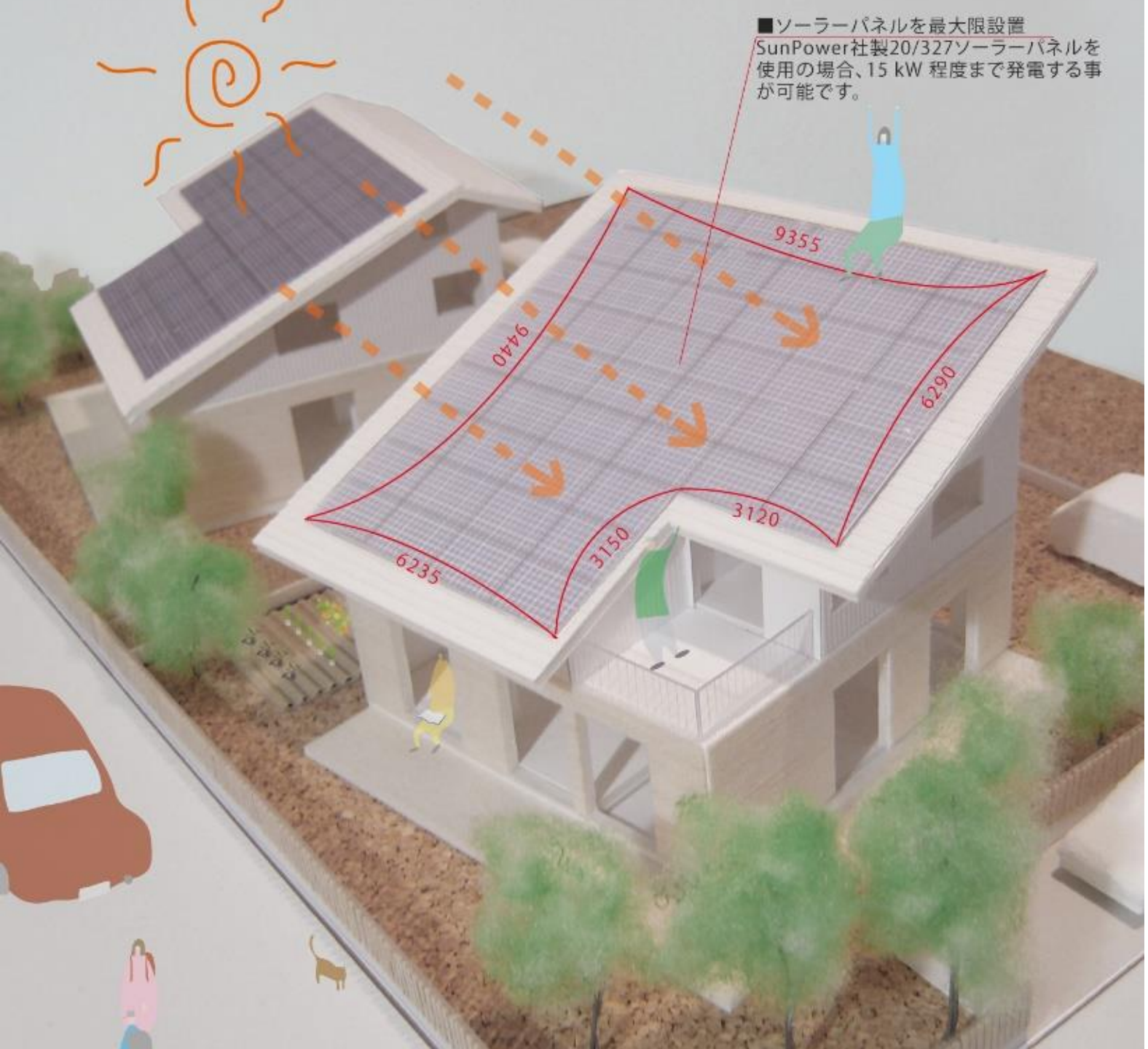
**片流れ屋根**

**太陽光発電ﾊﾟﾈﾙを最大限設置**




**切妻屋根**

**落ち着いた外観、低い棟**

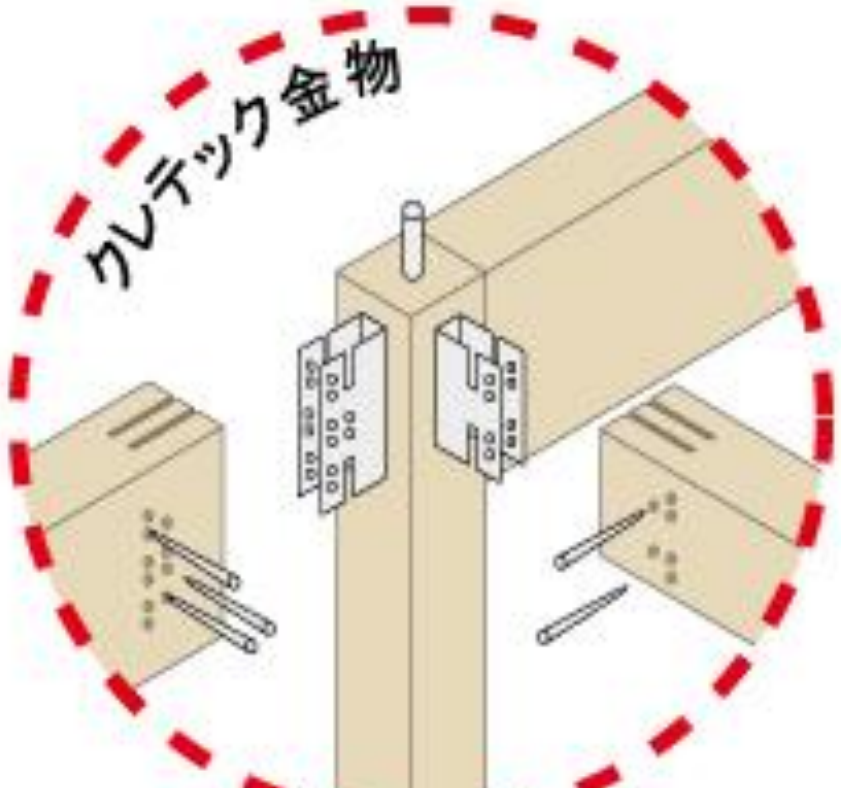


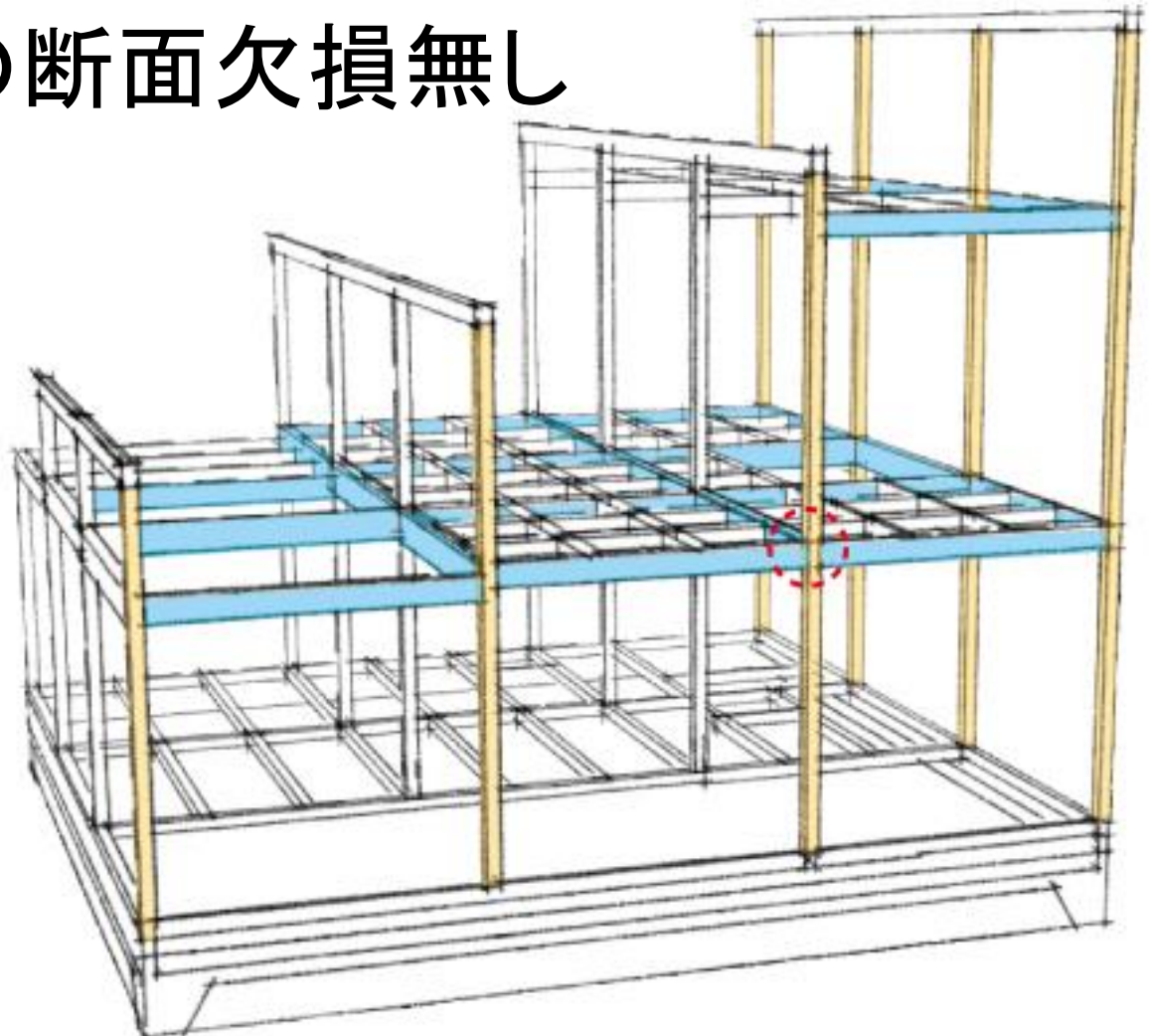

太陽光発電ﾊﾟﾈﾙは
15KW程度装備可能

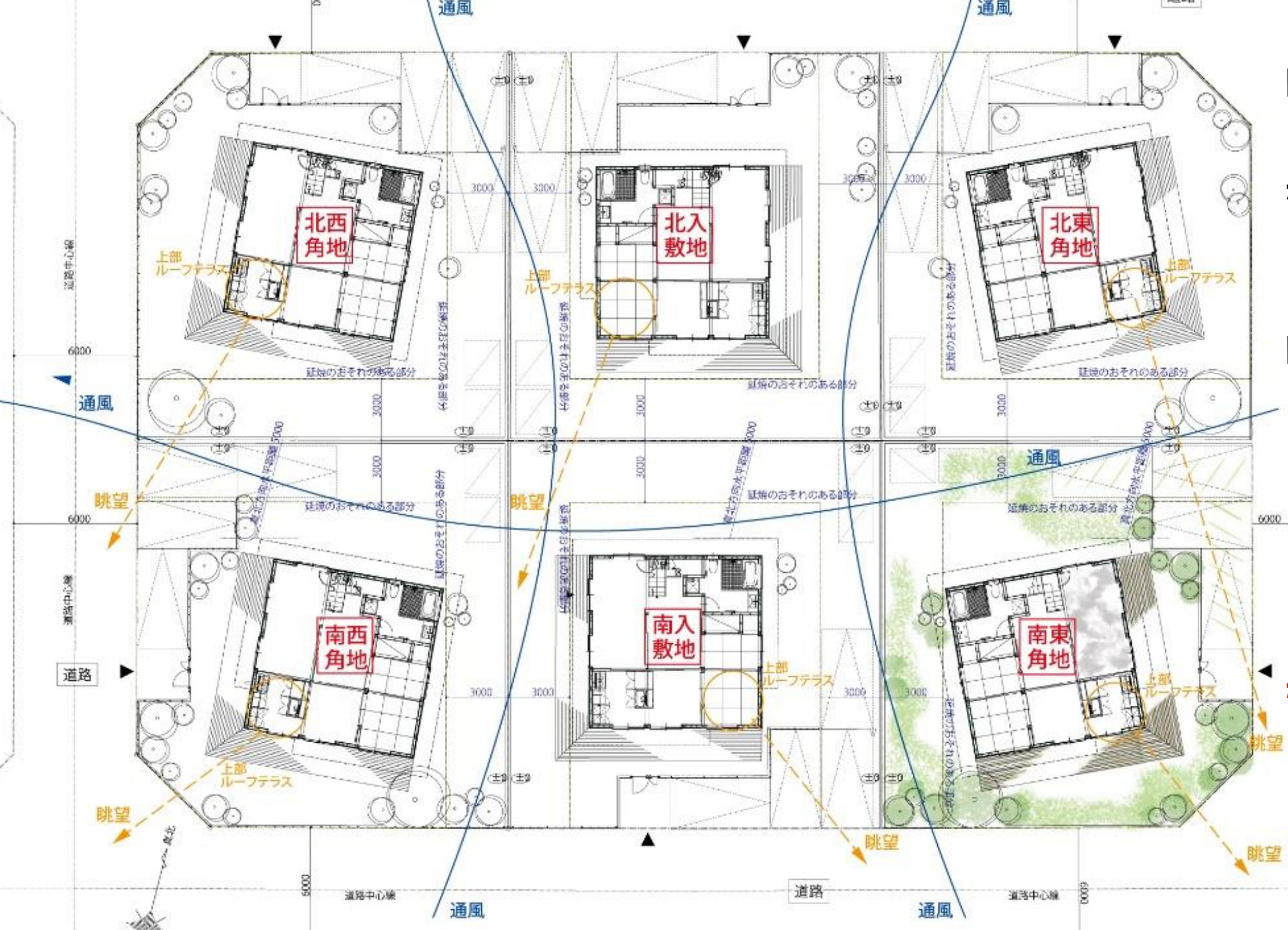
ルーフテラスから
万が一の時、
屋根の上に楽に避難
できる！
→**メンテナンスも楽！**

# 井の字型フレームにより堅固な構造

・在来工法で昔ながらの大工の技術が生きる
・同じ寸法部材により、コスト減が期待できる
・ホゾ溝不要の金物により柱の断面欠損無し



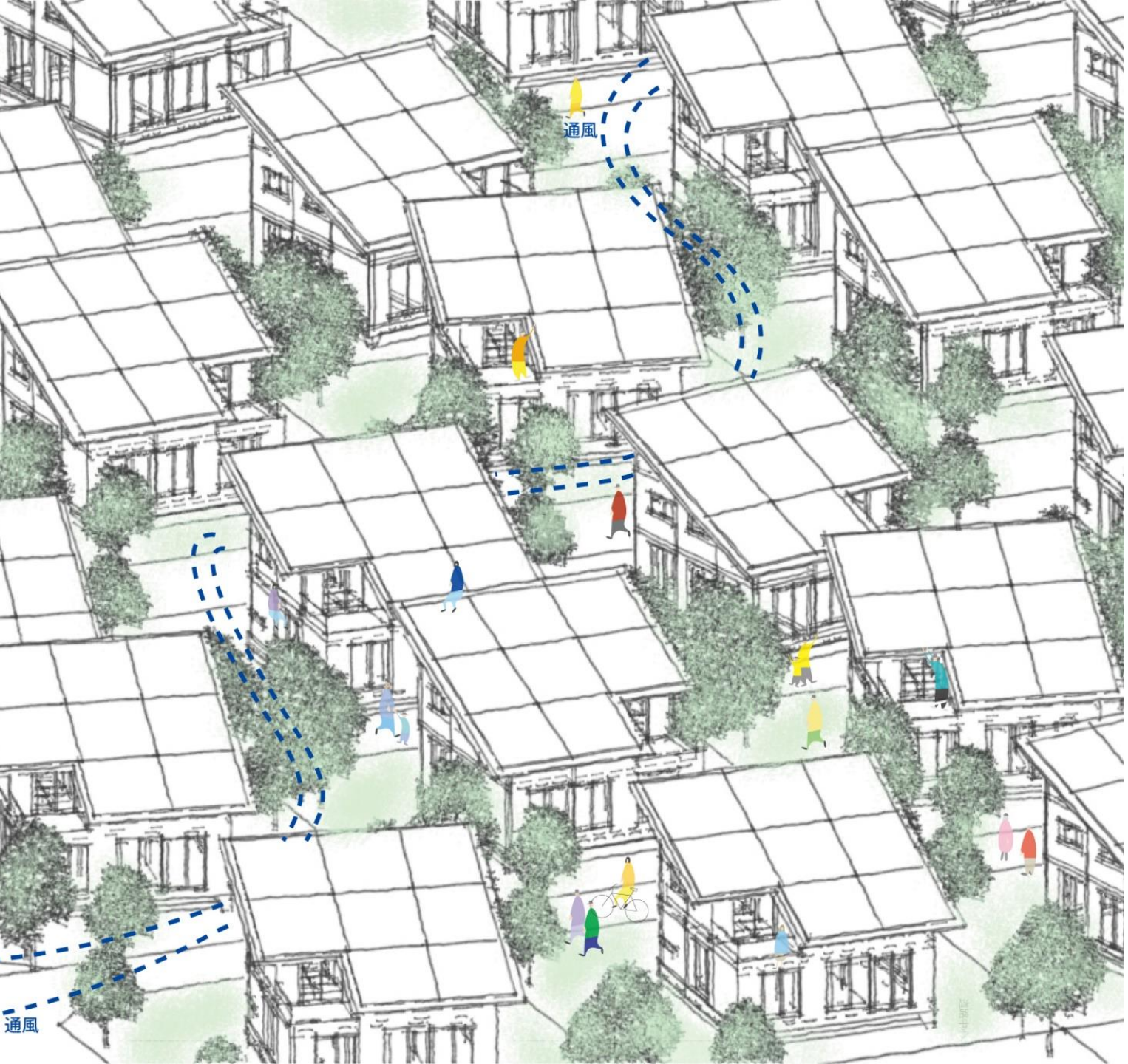






■課題敷地（東南角地）
・東南方向が抜けている
→東南方向に向けて建物を配置する。
・L字ウッドデッキを東南
・ルーフテラスを東南に

■他の敷地の場合
・北東角地→東南向け
・南入敷地→南向け
・北入敷地→南向け
・西南角地→西南向け
・北西角地→西南向け

■その結果
・街並みとして有機的な雰囲気
・自然通風の確保
・眺望の確保
・隣家の視線を避ける




緑がいっぱいで
採光通風が得られ
気持の良い街並で、
安心安全に暮らす！

→井の字型ハウス
自由に間仕切れる家
がそれを実現します！

住み手が自由に間仕切れる
→普遍性、持続可能性